



# CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 生駒 祐健  
幹事 渡邊 國和  
SAA 峯口 馨  
会報小委員長 嵐 繁雄

◎例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ◎事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9  
◎例会場 ホテルミドリ 〒974-8261 ホテルミドリ内 TEL0246-62-3737

第 2515 回 例会 平成 25 年 8 月 7 日 (水・晴)

2013~2014 年国際ロータリーのテーマ

## ゲスト

青山山寶徳院

副任職 生駒 智祐 様

## ◎会長報告 - 鈴木雅之副会長

皆さん、今日は。本日生駒会長が岡崎南ロータリーへ出張しておりますので私が代理で会長報告を務めさせていただきます。ここ最近雨が多くじめじめした日が続いてきておりました。梅雨明けしたのに何故晴れ間が出ないのかと思っておりましたが今日は久しぶりの晴天です。暑くなると寒さを好むと言います。生駒会長がおっしゃっていましたが凡人共に暮らすと言われておりました。私の心と凡人の心が共存しているのが人間なんだと意味を生駒会長よりお聞き致しました。それでは本日のお客様をご紹介します。真言宗智山派福島第一教区青年会寶徳院副任職であられます生駒智祐様です。後程希望の灯りについて卓話を頂戴することになっております。宜しくお願ひ致します。私からは以上です。

## ◎幹事報告 - 渡邊國和幹事

・新年度になり各委員会よりセミナーの案内が来ています。クラブ奉仕委員会は 8 月 31 日に南東北総合卸センターで開催されます。米山記念奨学会委員会セミナーが 9 月 8 日郡山ビューホテルで開催されます。新世代奉仕委員会は 9 月 28 日(土)日本大学工学部においてセミナーが開催される予定になっております。  
・今日は第一週ですので例会終了後に理事会を開催し予算について決めたいと思います。  
・災害復旧支援についてのお願いが社会奉仕委員長より出ております。

## 君が代

ロータリーの目的

鈴木 雅之副会長

- 今月は会員増強及び拡大月間です -

## ◎各委員会報告

### ◇出席委員会 - 佐藤政司小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

### ◇スマイルボックス委員会

- 山下喜一小委員長

・生駒智祐様の卓話を歓迎して。  
山下、小松崎、押田、清水、高萩、遠藤、高田、富岡、金成、嵐、高木、矢代、峯口、本間、赤津、松崎、高瀬、齊藤各会員及び鈴木雅之副会長、渡邊國和幹事、鈴木副幹事

・誕生日祝いありがとうございます。

秋山、佐藤(政)、岩元、橋本各会員

・前回休んでごめん下さい。 小熊、煙山各会員

### ◇親睦活動委員会 - 富澤小委員長

本日は 8 月誕生者の方へ誕生日祝いを差し上げたいと思います。名前を呼びますので前の方へどうぞ。秋山邦夫会員、岩元義春会員、佐藤政司会員、橋本慶紀会員前へどうぞ。おめでとうございます。



### ◇新世代委員会 - 岩元委員長

今日 5 日と 6 日にインターアクトクラブ第 20 回記

念年次大会が福島県青少年会館において開催され出席致しました。開会式では渡邊公平ガバナーが祝辞を述べられました。磐城農業高校インターアクトクラブから顧問の蛭田先生、3 年生 4 名、新世代より私岩元が参加致しました。参加校 14 校、生徒 62 名、顧問 15 名、ロータリアン 45 名、総人数 122 名の参加でした。大会のテーマは「未来へつなぐ福島の力」で詳細については後日インターアクトの生徒より発表があると思います。



## ◇岡崎南ロータリークラブ創立 50 周年事業参加報告 - 齊藤会長

私からは、岡崎南ロータリークラブ創立 50 周年事業に磐城農業高校インターアクトクラブといわき総合高校インターアクトクラブの生徒 11 名を率し岡崎まで行って参りましたので報告致します。とにかく暑かったです。2 日にいわきを出発し約 10 時間、到着したのが夕方 6 時半でした。すぐに歓迎会が開かれ岡崎南ロータリーの皆様の歓迎を受けました。そして、本日生駒会長と吉野会員が 12 時 11 分に岡崎に着いていると思います。今晚子供達と一緒に行動し明日帰って来る予定になっています。3 日の日はお寺で数珠作りを体験し、夜は 2 万 4 千発が打ち上げられる岡崎花火大会を良い升席で 2 時間観させて戴きました。その日はお寺に宿泊し朝 6 時 30 分からお経を聞いて自分の心に思う事や反省を致しました。4 日は岡崎市の行っているワークショップのボランティアにスタッフとしてボランティア活動をしました。夜は岡崎南ロータリークラブ開催の例会パーベキューで他の団体も入れて総勢 230 名の参加でした。私もメイクアップしましたので後日メイクアップカードが届くと思います。翌日 5 日生徒達と別れ私は帰って参りました。詳しくは生駒会長がお帰りになりましたら報告があらうかと思ひます。岡崎南ロータリークラブの皆様には大変お世話になりました感謝申し上げます。



## ◇社会奉仕委員会 - 高田 暁副委員長

皆さんにお配りしてありますが、図書等の寄贈についてプリントしてありますのでご覧下さい。先週もお話がありましたが植田児童館は被災により植田駅前の仮設の施設で再開しております。図書、遊具、備品が少なく多数の児童が利用するのに困っている状況です。そこで会員の皆さんや知人、友人の方にも呼びかけて頂きご家庭で読み終った図書等を是非寄贈をお願いします。回収は例会時に担当の私高田までお願いします。

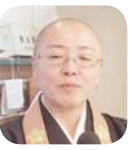
## ◎ゲスト卓話

真言宗智山派青年会

寶徳院副任職 生駒 智祐 様

## いのち・安全・祈り

悠久の昔より  
この地に生きとし生けるもの  
幾多の天変地異に遭うも  
その都度再生する  
2011 年 3 月 11 日  
午後 2 時 46 分  
東日本大震災  
かけがえのない生命が数多失われ  
計り知れない深く苦しい  
悲しみを受く  
されど再び力の限り生き続ける  
生きとし生けるものを  
この灯りは包み込む  
静かに見守る



上の言葉は、本年 3 月、東日本大震災 3 回忌にあたり、いわき市平中央公園に建てられた「3.11 希望の灯り」の碑に彫られています。

この「灯り」の原点は神戸市にある阪神淡路大震災犠牲者の鎮魂を祈って灯され続けている「1.17 希望の灯り」です。

真言宗智山派の青年僧侶が中心となり、分灯された灯りを神戸からいわきまで 805 キロ、厳寒の中を 27 日間かけて中山道を行脚して運びました。いま「3.11 希望の灯り」は、大震災の犠牲者の鎮魂、復興支援呼びかけのシンボルとして輝きつづけています。奪われたすべてのいのちと、力の限り生き続けようとする生とし生けるものを包み、見守っています。

3.11 から 2 年 5 か月、しかし、復興は進まず、原発の事故はまだまだ続いています。事故に至った数々の過ちを反省し、いのちと安全優先へと進化を図るべきは、規制委員会や電力事業者だけではなくありません。私たちが過去に学び未来に備えなければならないのです。

いのちと安全、時代がどのように移り変わるうとも、古今を通じて変わらないものがあります。ものごとは移り変わっても変わらないで残り、伝えられているものの中にこそ真理があり真実がある。そうしたものを人間の歴史の中で引き継いでいかなければならないでしょう。

変えることのできないものについては、それを受け入れるだけの心の落ち着きを、変えることのできるものについては、それを変えるだけの勇気が必要でしょう。そして、変えることのできるものごとのできないものを見分ける智慧を得る努力を行い祈念していかねばならないでしょう。

最後に、この震災で犠牲となった多くの方々には「覚悟」をせずに亡くなられたことでしょう。それらの御霊を照らし、先の見えぬ生活を強いられている方々の心を照らす、闇中の炬火の如き希望の灯りとならんことを強く念じ奉ります。

出席状況 正会員数 49 名  
本日の出席率 73.33%

本日出席会員数 33 名  
修正出席率 84.44%